

2019年8月8日

報道関係者各位

東急不動産ホールディングス株式会社

## 渋谷のオフィス「渋谷ソラスト」敷地内のケヤキを活用 “ワーカーの生産性向上”を目指すオリジナルアロマを開発

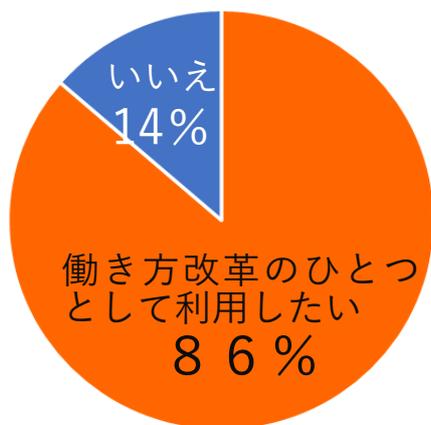
東急不動産ホールディングス株式会社（本社:東京都港区、社長:大隈 郁仁、以下「東急不動産HD」）は、香りの効果でワーカーの「生産性向上」を図ることを目的に、オリジナルのアロマを開発したことをお知らせいたします。今回開発した「AROMA LIFE CITY 渋谷ソラストのケヤキの香り」（以下、渋谷ソラストアロマ）は、オフィスビル「渋谷ソラスト」（東京都渋谷区）を建設する際、敷地内から採取したケヤキと、集中力を高めると注目されているローズマリー精油を配合して製作した、清涼感のあるすっきりと落ち着いた香りのアロマです。

東急不動産HDグループは「渋谷ソラスト」に8月14日、本社を移転いたします。本社移転後は「グループ全員がチャレンジし、グループ全体でつながる」ことをめざしており、グループ全体で「働き方改革」に関する様々な取り組みを実施していきます。その中で「生産性の向上」を図ることを目的にアロマの“香り”を活用することにしました。具体的には5階のグループ受付で本アロマを活用し、訪れたお客様や社員が心地よく打ち合わせや仕事に取り組める環境作りをめざします。

### ■ 新本社で利用したいという声が多い「渋谷ソラストアロマ」

渋谷ソラストアロマは、生産性向上などをめざし、医師である苅部先生（予防医療研究協会・アロマセラピー学会所属）のサポートを得て、開発いたしました。さらに、事前に実施した東急不動産HDに対するアンケートでは86%の従業員が「働き方改革の一助として使用したい」と回答しており、その効果を期待する声が高まっています。

従業員アンケート調査



※2019年6月～7月 東急不動産HD従業員に渋谷ソラストアロマの香りについて調査を実施



AROMA LIFE CITY 渋谷ソラストのケヤキの香り



■ 一般社団法人予防医療研究協会代表 アロマセラピー学会所属 苅部淳先生コメント ■

予防医療研究会は、医師と専門家により予防医学の発展と必要性を普及し、健康寿命の延伸の一助となることを目的としております。アロマセラピーは、予防医学において心身のパフォーマンスアップが期待され、効果に注目をしています。

このアロマは、従業員アンケート※から「すっきりする」「リラックスする」「仕事にしたい」といった感想が多く寄せられています。自然な香りの「ケヤキ」に加え、集中力を高めるとされる「ローズマリー」精油といった成分が含まれており、効果としては程よい落ち着きと覚醒効果が期待されます。

東急不動産 HD グループでは、従業員が生き生きと働き、活力ある職場づくりをめざしていると伺いました。アロマの従業員アンケートでは「働き方改革の一助としても利用したい」という声が8割以上を占めています。従業員の皆さんは仕事の場面でこのアロマを活用されたいと好意的にお考えのようです。

アロマには、覚醒作用や沈静作用、抗菌作用など多様な効果があり、私は、生活の様々なシーンでアロマを更に活用できるのではないかと考えています。仕事の場面で生産性向上や集中力アップをめざした今回のアロマの積極的な利用は、新しい働き方改革の試みとして意義があるのではないのでしょうか。



【プロフィール】順天堂大学医学部卒業。東京大学附属病院形成外科 入局後、国内外での形成外科医局にて勤務。「麹町皮ふ科・形成外科クリニック」の院長。ほか、「アロマセラピー学会」に所属。

一般社団法人予防医療研究協会 <https://yobouiryuu.or.jp/>

■ リゾート施設でもオリジナルアロマシリーズを展開

東急不動産 HD は、持続可能な社会と経営を実現するため、サステナビリティビジョンに基づき、事業活動を通じて社会・環境課題に取り組んでいます。その一環として、株式会社東急リゾートサービスと協働し、グループの幅広い事業エリアの自然を活かし、「AROMA LIFE RESORT」シリーズとして自然の香りを活かした独自のアロマ作りを展開しております。

■ 東急リゾートタウン蓼科

「AROMA LIFE RESORT 蓼科カラマツの香り」(2017年～)

東急不動産HDグループのオリジナルアロマ第一弾。東急リゾートタウン蓼科に育つカラマツの間伐材から誕生した、地域循環型環境づくりの取り組み「もりぐらしプロジェクト」のオリジナル商品です。このプロジェクトでは「森をまもり、森とともに暮らす」をコンセプトに、蓼科の森を「つかう(資源利用)」「つなぐ(育てる)」「まもる(間伐)」活動を進めています。このアロマはカラマツに包まれて森林浴をしているようなウッディなリゾートの香りが特徴です。



## ■阿蘇東急ゴルフクラブ

### 「AROMA LIFE RESORT 阿蘇ヒノキと風の香り」 (2018年～)

2016年に発生した熊本地震では阿蘇地域を中心に大きな被害が出たなか、東急不動産HDグループのゴルフ場「阿蘇東急ゴルフクラブ」でもクラブハウスが倒壊したり、ゴルフコースは地割れをしたりするなど大きな被害を受けました。その震災からの早期復興を願って作成した本アロマが、オリジナルアロマの第二弾です。ゴルフクラブ内の阿蘇南郷檜（あそなんごうひ）を原材料とし、近隣のハーブ園で育った南阿蘇のレモングラスをブレンドした爽やかな香りです。



## ■東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA

### 「AROMA LIFE RESORT コブシと白樺の香り」 (2019年～)

2018年7月に開業した会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ軽井沢&VIALA」でもオリジナルアロマを開発しました。長野県軽井沢町の町木であるコブシと長野県木である白樺から採れた蒸留水を配合。花の香りと木々を揺らす風を感じるやわらかな香りです。

